

入館
無料

総社ゆかりの作品展



ふるさとを留める風景画

2019

1.19 Sat.

3.10 ~ Sun.

9:00 ~ 17:00

入館は 16:30 まで
月曜休館 (2 / 11 は開館)

主催：総社市、総社市教育委員会、(公財) 総社市文化振興財団

総社吉備路文化館

総社市上林 1252 ☎0866-93-2219
備中国分寺北側駐車場から徒歩約 10 分

総社吉備路文化館

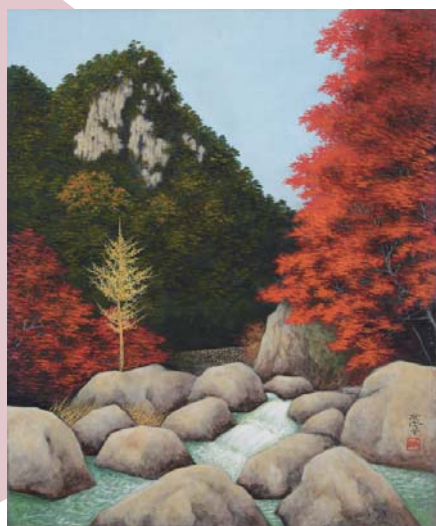
検索



歌川広重、稲葉春生、入江北宰、平山郁夫 さまざまな目で見た総社、岡山



稲葉春生《葡萄と七面鳥》制作年不詳



入江北宰《豪溪秋色》制作年不詳

2018年7月、総社市をはじめとする岡山県の広範囲は、未曾有の水害に見舞われました。多くの尊い命が犠牲となり、被害を受けた街や住宅の復興は、未だ道半ばにあります。

あの夏私たちは、これまで目の当たりにしたことのないふるさと岡山県の風景に直面したのです。しかし、私たちの心の中にある総社、そして岡山県の風景はあのように荒々しく恐ろしいものだったでしょうか。あの日牙を剥いた豊かな自然は、普段は私たちの暮らしに実りを与えるものであり、悠久の歴史を伝える風景は、私たちの悲しみではなく、穏やかな日常を見守ってくれる存在でした。

本展覧会では、総社吉備路文化館が収蔵する約1300点の作品の中から、総社、そして岡山県の風景や生き物、自然を描いた作品を展示します。

英語のremember（リメンバー）には、「忘れていたことを思い出す」という意味と共に、「忘れないように心に留めておく」という意味もあります。本展覧会が皆さまにとりまして、総社市と岡山県の美しく穏やかな風景を思い出し、心に留めておくきっかけとなれば幸いです。



歌川広重〈備中国六十余州名所図会〉
嘉永6-安政3年（1853-56）



入江北宰《鮎》制作年不詳

学芸員によるギャラリートーク

① 2019年2月10日（日） 13:30～ ② 2019年3月10日（日） 13:30～ いずれも参加無料



アクセス

- 備中国分寺北側駐車場より、徒歩約10分
- 備中国分寺北側駐車場までは、
- ◆ JR 伯備線、JR 桃太郎線、井原鉄道「総社駅」から車で約15分
- ◆ 岡山自動車道 岡山総社ICから車で約15分
- ◆ 山陽自動車道 倉敷ICから車で約15分

備中国分寺南側吉備路もてなしの館そばの駐車場から、徒歩約15分

お問合せ

☎・FAX：0866-93-2219
MAIL：e-bunkact@city.soja.okayama.jp

総社吉備路文化館

館名：総社市名誉市民、文化勲章受章 高木聖鶴氏揮毫